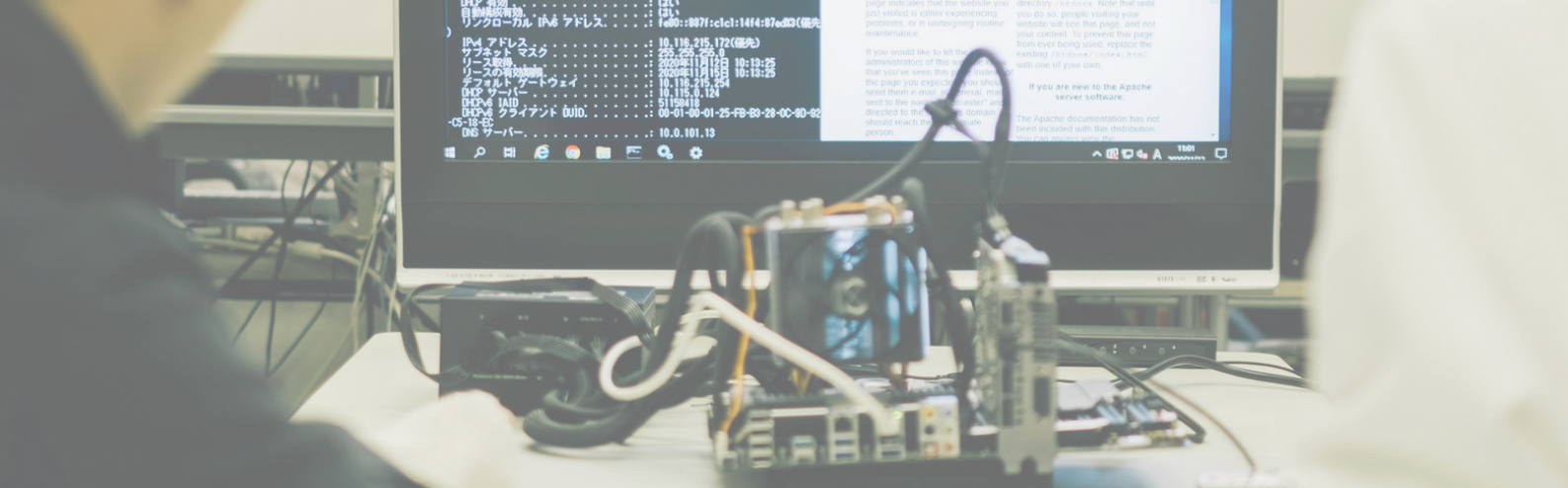




R5 年度公開講座 応用情報学連続ミニゼミナール ー研究室で学ぶ応用情報学ー

本講座では、高校生に情報学の面白さを知ってもらうことを目的に、地域産業コースで情報分野を担当している教員が、専門分野の最新の研究成果や最近の話題についてゼミ形式で説明します。

各教員の研究テーマは裏面をご覧ください。



◆◇日時◆◇

令和6年3月28日（木曜日）

午前9時集合

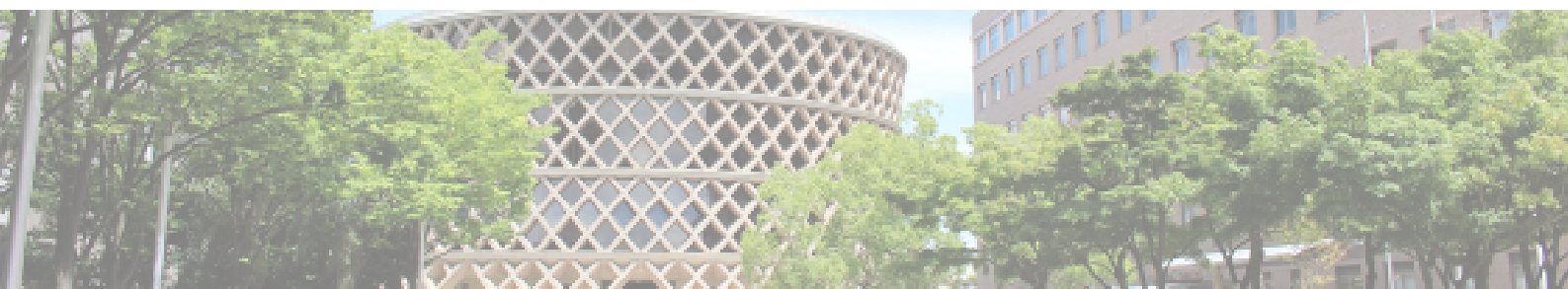
◆◇場所◆◇

県立広島大学 広島キャンパス

1321 演習室（1棟3階）

◆◇対象◆◇

高校生15名まで（受講無料、申込超過の場合抽選）



主催：県立広島大学（地域創生学部・地域創生学科・地域産業コース・情報分野）

連絡先：地域連携センター ☎082-251-9534 ✉kouza@pu-hiroshima.ac.jp

	テーマ・内容
9:00 ～ 9:10	◆<u>グループ分け</u> 少人数で講義を行うため、参加人数に応じてグループ分けを行います。どのグループになってもすべての講義を受講できます。
グループに分かれて 研究室を訪問します 9:15 ～ 12:05	◆<u>情報検索の仕組み（岡部 正幸 研究室）</u> インターネット上の検索サービスは我々の日常生活に役立つ大変便利なものですが、検索サイトはどのように情報を集め、ランク付けを行っているのでしょうか。本講義では、検索システムを支える基本原理について紹介します。 ◆<u>音声認識システムの体験（折本 寿子 研究室）</u> 音声認識とは、人の発話内容を文字情報としてテキスト化する技術のことです。発話内容をテキストに変換する手法によって、認識率が大幅に変わります。広く使われている認識手法を学習したのち、実際に皆さんの声から特徴量を導き出して音声認識を体験してもらいます。 ◆<u>オープンGISデータを利用した経路探索システムの構築（富田 哲治 研究室）</u> 目的地への移動経路を探すためにGoogleMap等のサービスを使ったことがある人は多くいると思います。移動経路の探索には、様々な形式のデータが使われています。特に重要なのは、移動経路である道路網のラインデータと、建物等の点としての位置情報であるポイントデータです。本講座では、自分自身でこれらのデータを収集し、ネットワーク分析とよばれる分析を行うことで、経路探索のしくみを体験しつつ学びます。
12:10 ～ 12:40	◆<u>質疑応答（研究室再訪問時間・自由参加）</u> 講座の時間内に聞けなかったことやさらに詳しく聞きたいこと、授業終了後に浮かんだ疑問などがあれば、各研究室を再訪問して講師に直接聞くことができます。自由参加です。

◇申込方法◇

下のQR コードまたはURL から「申込フォーム」に入力してください。

<https://forms.office.com/r/TdzHEiGqnw>

受講案内はメールでお送りしますので、パソコンからのメール（@pu-hiroshima.ac.jp）や添付ファイル付のメールを受け取れるよう設定しておいてください。

※申込にあたってお寄せいただいた個人情報は県立広島大学公開講座のご案内以外の目的には使用しません。

※申込期限：令和6年3月8日（金曜日）

※受講案内メールは3月8日以降に申し込みをされた方へ送信します。

受取確認のメールを返信してください。

